

# VMware vCenter Server

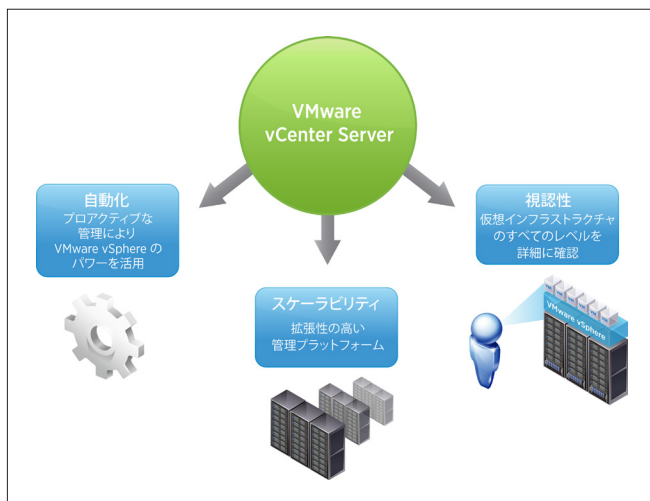
仮想インフラストラクチャの統合管理の実現

## 概要

VMware vCenter Server™ は、仮想インフラストラクチャを管理するための、拡張性の高い統合プラットフォームを提供します。IT 管理者は、VMware vCenter Server を VMware vSphere® 環境の管理に使用することで、仮想環境の管理を簡素化および自動化し、信頼性の高いインフラストラクチャを提供することができます。また、vCenter Server には、vRealize® Log Insight™ の無償 OSI ライセンスが 25 個含まれています。

## 主なメリット

- vSphere の仮想インフラストラクチャの状態を詳細に確認できるため、問題を迅速に分析して解決できます。
- 自動ロード バランシングやすぐに利用可能な自動ワークフローなど、自動化されたプロアクティブな管理機能を通じて、vSphere のセキュリティおよび可用性を活用できます。
- サードパーティ パートナーのソリューションを使用して仮想化機能を拡張できます。
- 業界最高レベルの VMware のログ管理ソリューションを活用して、問題をより迅速に解決できます。



vCenter Server は vSphere の仮想インフラストラクチャをプロアクティブに統合管理

## VMware vCenter Server について

VMware vCenter Server は、vSphere の仮想インフラストラクチャを統合管理します。IT 管理者はセキュリティおよび可用性を確保し、定常作業を簡素化して、仮想インフラストラクチャ管理の複雑さを低減できます。

## vCenter Server の仕組み

### あらゆるレベルでの統合管理と詳細の確認

vCenter Server は、単一のコンソールから仮想ホストと仮想マシンを統合管理します。管理者は、仮想インフラストラクチャの主要コンポーネントの構成を中央から詳細に確認できます。

vCenter Server では、仮想環境を容易に管理できます。1 人の管理者が数百のワークロードを管理できますが、これは、一般的な物理インフラストラクチャを管理する場合の 2 倍以上の生産性です。さらに、Log Insight の無償ライセンスが含まれるため、問題解決にかかる時間が大幅に短縮されます。

### 信頼性に優れた仮想インフラストラクチャの実現

ビジネスクリティカルなアプリケーションのサービス レベル アグリーメント (SLA) を一貫して維持するには、自動化されたプロアクティブな管理を使用して、vSphere の機能を最大限に活用する必要があります。vCenter Server を通じて利用可能となる主な機能には、VMware vSphere vMotion®、VMware vSphere Distributed Resource Scheduler™ (DRS)、VMware vSphere High Availability (HA)、VMware vSphere Fault Tolerance などがあります。管理者は、VMware vRealize® Orchestrator™ でベスト プラクティス ワークフローを作成し、容易に実装することができます。

vCenter Server の自動化されたプロアクティブな管理により、新しいサービスの動的なプロビジョニング、リソースの調整、および高可用性の自動化が実現し、サービス レベルを満たすことが可能となります。

### 拡張性の高いプラットフォーム

vCenter Server のオープン プラグイン アーキテクチャは、VMware やパートナー企業が提供するさまざまな機能をサポートします。数百社の VMware のパートナー企業の製品が、vCenter Server と連携して動作します。これにより、キャパシティ管理、コンプライアンス管理、ビジネス継続性、ストレージ監視などの新機能を提供することができるのです。また、vCenter Server API は、物理および仮想管理ツールとの連携など、幅広い柔軟性を実現します。

## vCenter Server の活用

企業は、最小のコストで IT インフラストラクチャを運用しながら、SLA を一貫して維持するというプレッシャーに直面しています。仮想インフラストラクチャのプロアクティブな統合管理機能により、企業の IT 部門は一貫した方法でビジネス ニーズに対応できます。

vSphere は、業界をリードする仮想化プラットフォームです。ユーザーは、ビジネス クリティカルなアプリケーションを安全に実行でき、ビジネスへ迅速に対応すると同時に、最小のコストで運用することができます。

## 主な機能

### 統合された制御性と視認性

**VMware vSphere Web Client**： 任意のブラウザを使用して、世界中のどこからでも vSphere の重要な機能を管理できます。

**複数のハイパーバイザーの管理**： VMware 製品と Hyper-V のホストの管理を簡素化および統合できます。

**vCenter Single Sign On**： ユーザーが一度ログインすると、追加認証なしで vCenter Server および VMware vCloud® Director™ のすべてのインスタンスにアクセスできるため、管理が簡素化されます。

**インベントリ検索**： 仮想マシン、ホスト、データストア、ネットワークなど、vCenter Server のインベントリ全体を容易に検索できます。

**アラートおよび通知機能**： データストアなどの新しいコンポーネント、メトリック、およびイベントと、仮想マシン固有のアラームをサポートします。これらのアラームによって、新しい、自動化されたワークフローがトリガされ、問題の修復や、事前回避が可能になります。

### プロアクティブな管理

**ホスト プロファイル**： VMware ESXi™ ホストの構成方法と管理方法を標準化および簡素化します。ネットワーク、ストレージ、セキュリティの設定など、検証済みの構成のブループリントをキャプチャし、それを多くのホストに適用することで、セットアップを簡素化します。また、ホスト プロファイル ポリシーでコンプライアンスを監視することもできます。

**仮想マシンのリソース管理**： プロセッサとメモリのリソースを、同じ物理サーバ上で実行中の仮想マシンに割り当てます。CPU、メモリ、ディスク、およびネットワーク帯域幅のリソース共有について、最小値、最大値、および比例配分を確立します。仮想マシンの実行中でも割り当ての変更は可能です。また、パフォーマンスのピーク時に対応するように、アプリケーションのリソースを動的に増加することができます。

**動的なリソースの割り当て**： vCenter Server は、リソース プール全体の使用率を継続的に監視し、ビジネス ニーズおよび優先順位の変化が反映された定義済みのルールに従って、使用可能なリソースをインテリジェントに仮想マシン間に割り当てます。その結果、自動管理および最適化が行われ、ロード バランシングが組み込まれた効率的な IT 環境が実現します。

**VMware vSphere HA による仮想マシンの自動再起動**： 障害が発生した仮想マシンを、マニュアル作業なしで自動的に再起動します。

**監査証跡**： 重要な構成変更の記録を保持し、イベントの追跡用にレポートをエクスポートします。

**パッチ管理**： VMware vSphere Update Manager™ の機能を使用して、オンラインの ESXi ホストと、サポート対象の Microsoft および Linux 仮想マシンの自動スキャンと自動パッチ適用を行うことで、パッチ基準へ準拠させることができます。

**vRealize Orchestrator (同梱)**： すぐに利用可能な組み込みのワークフローを使用して 800 以上のタスクを自動化するか、ドラッグアンドドロップによる容易な操作が可能なインターフェイスでワークフローを構築することで、管理を簡素化します。

**vCenter Server 向けの vRealize Log Insight (簡易版が同梱)**： Log Insight を使用することで視認性が向上し、問題をより迅速に解決できます。イベント トレンドの可視化やアラートのトリガなどを、すべてリアルタイムで実行可能です。

### 拡張性の高いプラットフォーム

**リンク モード**： vCenter Server は拡張性の高いアーキテクチャを提供し、インフラストラクチャ全体で、ルール、権限、およびライセンスをレプリケーションすることで、複数の vCenter Server インスタンスにわたる視認性を確保します。また、すべての vCenter Server に同時にログインし、インベントリの表示や検索を実行することができます。

**API**： 多くのパートナーとの連携によって、仮想インフラストラクチャの機能を拡張します。

## 詳細情報

VMware 製品のご購入、または詳細情報については、次の製品 Web サイトをご覧ください。

<http://www.vmware.com/jp/products>

製品の仕様およびシステム要件の詳細については、製品のオンラインドキュメントを参照してください。

